

H25 妙高西条農園たより No.2

平成25年 5月20日

上越高田の桜も今年は例年どおり4月上旬に満開となり、2百万人を超える観桜客で賑わいましたが、4月から5月中旬にかけての気候は寒暖の差が大きく、ビニールハウス内の苗の成長も遅れ、なかなか田植えのできる状況にならなかったことから、天然植物活力液(HB-101)を苗箱に数回散布し、適正な水と温度管理を行ったところ、ようやく5月18日から田植えができるようになりました。

4月下旬から圃場の高低差をなくすため、ダンプカーで土を入れショベルカーで整地を行った後、ミネラル肥料「マインマグC」、鶏糞、米糠等の有機肥料をトラクターですき込、春の耕耘を行いました。

トラクターによる有機肥料等のすき込



ミネラル肥料

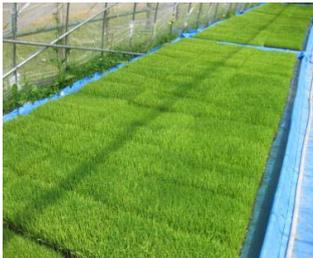


鶏糞、米糠等の有機肥料



昨年まで使用していた田植機も古くなったので、新しい田植機(5条植)を購入し、18日に納入されたことから早々に試運転を兼ね田植えを行いました。植え方は42株の疎植で行いました。

コシヒカリの苗



5才の孫も手伝っての田植え作業



新型田植機(5条植)が納車され、機械操作等の説明を受けました。

妙高高原の水芭蕉



今回、購入の田植機には「ミッド施肥機」が装備されているため、窒素、リン酸、カリを含む化学肥料を、苗の植え付け時に直接施肥できます。この施肥により苗の活着がよくなり早期の成長にやくだつことから、当農園では原則としてこの1回だけ化学肥料を使っています。



「みどりとふれあうフェスティバル」が終了しました

5月11日(土)~12(日)「東京日比谷公園」にて開催されたフェスティバルでしたが、11日があいにくの雨となり来客数も半減しましたが、12日は晴天に恵まれ、多くの来客で賑わいました。皆様にはご多忙の中ご来店いただきありがとうございました。

発行者：〒944-0023 新潟県妙高市西条755

妙高西条農園長 池田博子

☎ 0255-72-3497 fax 0255-72-2908

E-mail: ikeda@kanta.jp

ホームページ URL: <http://www.kanta.jp>